

2018

平成 30 年度

学生募集要項

▶ AO入学者選抜

一般、地区会場

(札幌、名古屋、福岡、那覇)

グローバル人材育成奨学生選抜

帰国生徒、キリスト教学校教育同盟

スポーツ、同窓生徒、キリスト者

▶ 公募制推薦入学者選抜

一般(F推薦・S推薦)

一般(併願推薦)

リベラルアーツ学群

College of Arts and Sciences

グローバル・コミュニケーション学群

College of Global Communication

ビジネスマネジメント学群

College of Business Management

健康福祉学群

College of Health and Welfare

芸術文化学群

College of Performing and Visual Arts

Contents

■ ■ ■ 入試概要

01	学群別アドミッションポリシー	1
02	インターネット出願の流れ	3
03	募集人員	4
04	出願資格	5

■ ■ ■ 出願条件・選抜方法等

01	AO入学者選抜	6
	1 一般、地区会場	8
	2 グローバル人材育成奨学生選抜	10
	3 帰国生徒、キリスト教学校教育同盟	13
	4 スポーツ	15
	5 同窓生徒	16
	6 キリスト者	17
02	公募制推薦入学者選抜	18
	1 公募制推薦入学者選抜 一般 (F推薦・S推薦)	19
	2 公募制推薦入学者選抜 一般 (併願推薦)	21
03	芸術文化学群の審査方法について	22

■ ■ ■ 出願手続

01	出願書類 (AO入学者選抜)	23
02	出願書類 (公募制推薦入学者選抜)	25
03	出願上の注意	26
04	検定料	26
05	他の選抜への出願	26
06	デジタル受験票	26
07	試験当日の注意	27
08	受験生の宿泊施設	27

■ ■ ■ 合否照会・入学手続

01	合否照会	28
02	入学手続等 (学納金の納入について)	28
03	学納金	29

■ ■ ■ 奨学金制度等・入学後の学生生活について

01	奨学金制度等	30
02	学生寮	30
03	住まい紹介	31
04	入学後の学生生活について	31
05	個人情報の取り扱いについて	31
06	入学前教育	32

■ ■ ■ 出願様式編

入学志願者調書 / 自己申告書 / 志願者評価書 / 人物評価書 / 活動報告書 / 活動報告書 (芸術文化学群版) / 小論文 / キリスト教活動申告書 / 推薦書 / 読書レポート / 志願理由書 / 経費支弁を立証する証明書

桜美林学園のミッション(使命)

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

各学群の養成する人材等

▼ リベラルアーツ学群

広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行います。

▼ グローバル・コミュニケーション学群

語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行います。

▼ ビジネスマネジメント学群

● ビジネスマネジメント学類

国際社会に必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行います。

● アピエーションマネジメント学類

確かな知識・技術を身につけ、新しい経営マインドを備えた航空業界で活躍する人材の養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

▼ 健康福祉学群

専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行います。

▼ 芸術文化学群

演劇、音楽、造形デザイン、映画等の分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育(芸術系分野)に係る教育等を行います。

桜美林大学のアドミッションポリシー

(学生の受入れ方針)

(1) 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。

1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要な不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につけさせます。

さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これからの社会を担う人材を輩出することにあります。

(2) 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心が持てる学生等であることを期待します。

また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

(3) 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。

なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。

①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。

(海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること)

②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につけた「思考力、判断力、表現力」があること。

③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

(4) 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。

また、学園の行動指針である「学而事人(がくじじじん)」(学んだことを人や社会のために役立てる)の精神を受け継ぎ、学園から巣立った後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。

これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待しています。

そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人たちとコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

①AO入学者選抜

AO入学者選抜では、高等学校までに修得すべき基礎的な知識及び技能だけを評価するのではなく、以下のような観点から多面的な人物評価を行います。

【共通事項】

「建学の理念」と希望する学群の「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」の三つの方針を十分に理解しておく必要があります。

一次審査(書類審査)では、「基礎学力(知識・技能)」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を多面的に評価します。

特に、高等学校時代の学びや活動を通して、主体的に取り組む姿勢、困難を乗り越える力、多様な価値観を受け入れようとする態度、他者とともに課題に向き合う行動力等を評価します。

二次審査(面接)では、出願書類に書かれた内容や意欲・人間性、高等学校までに身につけた「基礎学力(知識・技能)」に加え、「思考力・判断力・表現力」についても評価します。

【帰国生徒】(中国引揚関係者含む)

建学の理念に基づきキャンパスをよりグローバルな教育環境にすることを目的とし、国や地域、多様な価値観を持ち合わせる人々を積極的に受け入れています。AO入学者選抜の基本方針に加え、海外での多様な経験に基づく力・外国語運用能力等を一次・二次審査で評価します。

【キリスト教学校教育同盟】

キリスト教学校教育の特色を理解する人々を積極的に受け入れることを目的としています。AO入学者選抜の基本方針に加え、在籍したキリスト教学校教育同盟校での建学の理念に沿った特色ある学びや活動を通して得た知識や経験を一次・二次審査で評価します。

【スポーツ】

高等学校において本学が指定するスポーツ活動で優れた能力や実績を持ち、入学後もその活動を通して、本学や社会に貢献できる人材を育成することを目的としています。

AO入学者選抜の基本方針において、それぞれの学群での教育を受けるために必要な基礎学力、及び本学が指定するスポーツ活動における能力や実績を評価します。

【同窓生徒】

建学の理念や教育活動を深く理解・共感する卒業生の子弟を積極的に受け入れることを目的としています。AO入学者選抜の基本方針に加え、特色ある学びや活動に対する理解度と自らの学生生活における抱負について一次・二次審査で評価します。

【キリスト者】

キリスト教信仰に根ざして、本学入学後もキリスト教活動を通して、本学や社会に貢献できる人材を育成することを目的としています。

AO入学者選抜の基本方針において、それぞれの学群での教育を受けるために必要な基礎学力を評価します。

加えて、本学の建学の理念に沿った特色ある学びや活動を踏まえて、キリスト者ならではの学生生活における抱負を一次・二次審査で評価します。

【特定の学群やコースでの評価について】

・芸術文化学群

各専修において、実技審査(作品審査を含む)または小論文と面接にて適性を評価します。

・グローバル・コミュニケーション学群

語学力やコミュニケーション力を評価するため、外国語(入学後に学修を希望する主たる言語)による面接も行います。

②推薦入学者選抜

推薦入学者選抜は、高等学校までに修得すべき基礎的な知識及び技能だけを評価するのではなく、以下のような観点から多面的に人物評価を行います。

【公募制推薦入学者選抜】

高等学校の学校長より推薦を受け、かつ本学の出願基準を満たす者が対象となります。それぞれの学群での教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけではなく、高等学校時代の学習や活動を通して「思考力・判断力・表現力」や「主体性・多様性・協働性」が身につけていることが期待されます。

面接審査では、出願書類に書かれた内容や意欲・人間性、高等学校までに身につけた「基礎学力(知識・技能)」に加え、「思考力・判断力・表現力」についても評価します。

【特定の学群やコースでの評価について】

・芸術文化学群

各専修において、実技審査(作品審査を含む)または小論文と面接にて適性を評価します。

・グローバル・コミュニケーション学群

語学力やコミュニケーション力を評価するため、外国語(入学後に学修を希望する主たる言語)による面接も行います。

入試概要

01 学群別アドミッションポリシー

(学生の受入れ方針)

▼リベラルアーツ学群

本学群は、学際的な幅広い教養を獲得し、問題に多角的なアプローチから対処できる能力を身につけた「自立した学習者」(Independent Learner)を育成していきます。

そのため、本学群の学びでは、人文学、社会科学、自然科学の幅広い学問に触れることからはじまります。

加えて、留学やサーブ・ラーニングなどの体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い専門性を身につけていきます。

これは、未来を予測することが困難な時代の中で、生き抜くためには、自己自立や他者との協働を図るための主体的な力、グローバル化にともない多様な価値を認める寛容さが求められているからです。

【求める学生像】

本学群では、この教育システムに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望み、これからの時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力と専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

本学群では、基礎となる高度な外国語運用能力を修得します。その上で、直面する問題や課題に対し、多角的な視野と知識をもとに思考と分析を行い「実行可能な解決策を提示できる人材」、具体的かつ論理的に説明・説得するための「高いコミュニケーション能力を持つ人材」、コミュニティにおいて中核的な存在として「課題解決に向けてリーダーシップを発揮する人材」を育成していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者(特に外国語運用能力)
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国や地域、及び自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバルな社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼ビジネスマネジメント学群

本学群は、「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につかせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者

- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼健康福祉学群

本学群は、加速する少子高齢化社会や多様化かつ高度化する福祉ニーズに対応できるプロフェッショナルを育成することを目的としています。これらの分野で活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に関心を持ち、一つの専門領域にとどまることなく、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。また、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性も求められます。

そこで、学群制という教育システムに、「社会福祉」「精神保健福祉」「健康科学」「保育」の4つの隣接する学問領域を配置し、自らが興味関心を抱いたテーマやコミュニティ、社会の課題に取り組む中で、必要とされる実践力を身につけていきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

▼芸術文化学群

グローバル化する社会において、他者理解を行う上で人間の営みと密接な関わりを持つ文化に対して、理論や歴史、表現を学ぶことは、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を身につけることとなります。また、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤は、予測困難な問題を解決に導くことのできる素養を高めることとなり、こうした力を持つ人材が、これからの社会で求められます。

一方、芸術の創作活動を通じて社会における芸術文化の発展に寄与する人材、専門家として作品やパフォーマンスを提供する人材は、高度な知識基盤社会において必要不可欠な存在であります。

本学群は、学群制という教育システムを通して、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」の三つの隣接する学問領域を配置し、自らが深い興味関心を抱いた表現やコミュニケーション方法と向き合う中で、必要とされる専門的知識と技術を身につけていきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

入試概要

02 インターネット出願の流れ

※インターネット環境がない方は、出願開始日の1ヶ月前までにインフォメーションセンター（TEL:042-797-1583）までお問い合わせください。

※接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。

事前の準備

- インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットを用意してください。
- プリンターを用意してください。
- 登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(e-shiharai.net)の受信を許可してください。



1. インターネット出願ページへアクセス

桜美林 受験生サイト

<http://admissions.obirin.ac.jp/>

画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択

個人情報の入力・決済方法の選択

出願内容の確認

- 最終画面の「申し込み完了画面」下部に「ログインID」「お支払い番号」「整理番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください。

！注意

※入学検定料の支払い後は出願内容の変更、入学検定料の返還ができませんので、出願内容の確認を必ず行ってください。

コンビニ支払い

クレジット支払い

コンビニエンスストアで支払いをする

利用できるコンビニエンスストア



※入学検定料の他に手数料が必要です。
※支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は、登録情報は無効になります。

支払方法でクレジットカードを選択した場合は、登録完了と同時に入金完了となります

利用できるクレジットカード



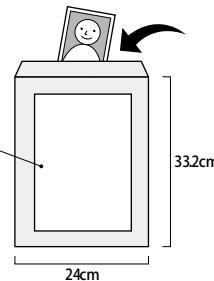
※入学検定料の他に手数料が必要です。

2. 郵送ラベルの印刷、出願書類の郵送

- 「申し込み完了画面」から「郵送ラベル(A4)」を印刷し、任意の角2封筒(角形2号)に貼付して出願書類、写真(横3cm×縦4cm、台紙などに貼らず写真単体)を出願期間内に簡易書留で郵送してください(出願締切日消印有効)。

【出願書類の郵送先】
〒206-8790
日本郵便株式会社多摩郵便局
私書番号78号 桜美林大学入試事務局

郵送ラベル(A4)



！注意

インターネット上に入力しただけでは正式な出願となりません。

※登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送することで出願となります(出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です)。余裕をもって出願してください。

3. デジタル受験票の発行・確認

- 出願書類を受理した後、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。郵送による受験票の発行は行いません。
- 「デジタル受験票」の発行日については各選抜の選抜方法で確認してください。

※デジタル受験票は、各選抜方式の合否照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。

4. 試験日に持参

- デジタル受験票は印刷し、試験日に必ず持参してください(A4サイズ推奨)。

03 募集人員

※本要項は各学群名を表内の〈 〉内のおり読み替えて表記している箇所があります。

学群・専修	入学定員	選抜方式ごとの募集人員内訳	
		AO入学者選抜	推薦入学者選抜 ^(注3)
リベラルアーツ学群(LA)	950人	280人	233人
グローバル・コミュニケーション学群(GC)	250人	62人	32人
ビジネスマネジメント学群(BM)	480人 (30人 ^(注1))	142人 (10人)	95人 (5人)
健康福祉学群(健福)	社会福祉専修	300人 (50人 ^(注2))	94人 (15人)
	精神保健福祉専修		
	健康科学専修		
	保育専修		
芸術文化学群(芸文)	演劇・ダンス専修	400人	171人
	音楽専修		
	ビジュアル・アーツ専修		
合計	2,380人	749人	525人

注1()内の数字は、フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの入学定員・募集人員を内数として表示。

注2()内の数字は、保育専修の入学定員・募集人員を内数として表示。

注3「推薦入学者選抜」には、「指定校制推薦入学者選抜」等も含む。

【重要】 ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類の所属コース決定について

ビジネスマネジメント学類及びアビエーションマネジメント学類は、ビジネスマネジメント学群としての一括募集となります(フライト・オペレーションコースを除く)。アビエーションマネジメント学類「エアライン・ビジネスコース」と「エアライン・ホスピタリティコース」を希望する者は、1年次秋学期(2セメスター目)にコース決定のための審査があり、その結果により、所属学類と所属コースが決定します。

【重要】 フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの学生募集要項について

「フライト・オペレーション(パイロット養成)コース」を受験する場合は、同コース専用の学生募集要項(別冊子)が必要となりますので注意してください。

【重要】 グローバル・コミュニケーション学群

グローバル・コミュニケーション学類の希望の言語について

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類には「英語特別専修」「中国語特別専修」「日本語特別専修」「グローバル教養専修」の4つの専修がありますが、一括募集となります。ただし、出願の際に、入学後、集中的に学修を希望する言語(英語・中国語・日本語*)を選択する欄があります。なお、グローバル教養専修を希望する者についても、入学後、集中的に学修を希望する言語を一つ決める必要がありますので、現時点で希望する主たる言語を選択してください。この選択は選抜の可否には一切関係しません。

※主に日本語を母語としない外国籍の者を対象

■ 入試概要

04 出願資格【全選抜共通】

次の各号のいずれかに該当する者、または2018年3月31日までに該当する見込みのある者。

1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧^{※1)})又は研修施設(文部科学大臣指定研修施設一覧^{※2)})の課程を修了し、18歳以上である必要がある。
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
4. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設(文部科学大臣指定研修施設一覧)の課程を修了する必要がある。
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
5. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧^{※3)})を修了した者
6. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校(我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧^{※4)})を修了した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)を修了する必要がある。)
7. 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧^{※5)})の課程を修了した者
8. 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧^{※6)})を修了した者
9. 旧制学校等を修了した者
10. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する18歳以上の者
11. 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について^{※7)})の12年の課程を修了した18歳以上の者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したのものについても入学資格が認められます。
12. 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者
(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
13. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者
※上記13で出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査の手続きが必要ですので、受験生サイト(本学Webサイト)で、申請期間、申請方法等を確認し、手続を行ってください。
URL <http://admissions.obirin.ac.jp/>

(※1) 文部科学大臣指定準備教育課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/001.htm

(※2) 文部科学大臣指定研修施設一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/002.htm

(※3) 文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm

(※4) 我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm

(※5) 文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm

(※6) 文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1234679.htm

(※7) 国際的な評価団体認定外国人学校について
www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/006.htm

上記各号の出願資格は全ての選抜方式で認められているわけではありません。
選抜方式の主旨に照らしあわせ、一部出願資格を定めていない選抜方式もあります。

出願条件・選抜方法等

01 AO 入学者選抜

1 AO 入学者選抜

		選抜方式	専願・併願の種別※	該当頁
AO 入学者選抜		一般 (第1回・第2回)	専願もしくは併願	p.8
		地区会場	併願	
	奨学金	グローバル人材育成奨学生選抜	専願	p.10
	特別	帰国生徒 (第1回・第2回)	併願	p.13
		キリスト教学校教育同盟 (第1回・第2回)	併願	
		スポーツ (第1回・第2回) (注)	専願	p.15
		同窓生徒 (第1回・第2回)	専願	p.16
	キリスト者 (第1回・第2回)	専願	p.17	

(注) 第3回を実施することがあります。実施の有無は2018年1月末に受験生サイト(本学Webサイト)へ掲出します。

※専願と併願について

- ①専願……本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。
- ②併願……他大学へ志願することも差し支えありません。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

2 出願期間等の日程

		奨学金 一般 第1回 特別 第1回	地区会場	一般 第2回 特別 第2回
インターネット出願	出願登録	8/23 (水) ~ 9/1 (金) 最終日は正午(12時)まで	8/23 (水) ~ 9/1 (金) 最終日は正午(12時)まで	10/27 (金) ~ 11/6 (月) 最終日は正午(12時)まで
	検定料支払	9/1 (金) 15時まで	9/1 (金) 15時まで	11/6 (月) 15時まで
	出願書類提出期限	9/1 (金) 消印有効	9/1 (金) 消印有効	11/6 (月) 消印有効
デジタル受験票発行開始日(一次審査)		9/8 (金) 15時から順次発行	9/8 (金) 15時から順次発行	11/14 (火) 15時から順次発行
一次合格発表日		10/6 (金)	10/6 (金)	12/1 (金)

一次審査の合否照会はインターネットのみとなります。また、一次審査の受験番号は、受験生サイト(本学Webサイト)の「デジタル受験票」で確認してください。二次審査(一次合格者のみ)の集合時間等は、改めて下記の発行開始日より「デジタル受験票」を発行・印刷し、確認してください。デジタル受験票は、合否照会終了時(二次合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。

デジタル受験票発行開始日(二次審査)	10/11 (水) 15時から順次発行	10/25 (水) 15時から順次発行	12/5 (火) 15時から順次発行
二次審査(試験日)	BM・健福・芸文: 10/14 (土) LA・GC: 10/15 (日)	札幌・名古屋・福岡: 10/28 (土) 那覇: 10/29 (日)	12/9 (土)
試験会場(二次審査)	町田キャンパス	札幌:アスティ45 (ACU/アキユ) 名古屋:TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前 福岡:アクロス福岡 那覇:沖縄県市町村自治会館	町田キャンパス
二次合格発表日	10/20 (金)	11/6 (月)	12/15 (金)
一次手続締切日(入学金)	10/25 (水)	11/15 (水) 一括納入	1/10 (水) 一括納入
最終手続締切日(入学金以外の春学期納入金)	11/15 (水)		

3 二次審査の課題図書

リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群では二次審査にて課題図書の内容理解度を問う面接を行います。

二次審査受験前までに熟読しておいてください。

学 群	課題図書
リベラルアーツ学群	『中学生からの大学講義2 考える方法』 桐光学園、ちくまプリマー新書編集部(編集) ちくまプリマー新書 907円(税込)
ビジネスマネジメント学群	①『ハーバードでいちばん人気の国・日本』 佐藤 智恵 PHP新書 864円(税込) ②『夢を力にー私の履歴書』 本田 宗一郎 日経ビジネス人文庫 700円(税込) *上記2冊から1冊選択のこと

※グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

1

一般（第1回・第2回）〈専願・併願〉 地区会場〈併願〉

¥ 検定料 各 35,000 円

1 出願条件

p.5 (04 出願資格) に該当する者。

2 専願・併願について

AO入学者選抜一般(第1回・第2回)については、「専願」と「併願」があります。いずれかを選択のうえ出願してください。

- ① 専願…本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。
- ② 併願…他大学へ志願することも差し支えありません。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

〈健康福祉学群の専修間併願について〉

健康福祉学群では、AO入学者選抜〈一般 第1回 併願〉で、第2志望の専修まで出願が可能です。検定料は2専修に併願しても35,000円です。出願の際に併願する2つの専修を選択してください。

(例)	第1志望／健康科学専修	第2志望／社会福祉専修
一次審査	書類審査	
	一次審査合格	一次審査合格
二次審査	面接	
	二次審査合格	二次審査合格

- ・一次審査で両専修ともに合格した場合、二次審査の面接では、第1志望・第2志望の両専修の志望理由のほか、自己申告書や活動報告書等の内容について質問をします。
- ・一次審査で第1志望が不合格、第2志望が合格の場合、二次審査の面接は第2志望での受験となります。
- ・二次審査の結果、第1志望・第2志望ともに合格した場合、第1志望の専修で入学手続きを行ってください。

3 選抜方法

	選抜方法
一次審査	書類審査
二次審査	面接 ー15分ー <ul style="list-style-type: none"> ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む^(注) ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

書類の審査および面接(芸術文化学群は実技審査等を含む)を通して、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に審査します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値の他、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、多面的に審査します。

4 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.6 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

5 二次審査の課題図書

p.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

6 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は、専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

「地区会場」で受験する場合、審査方式は「小論文型」のみとなります。

7 出願書類について

p.23・24 (01 出願書類(AO入学者選抜)) で確認してください。

8 合格発表について

p.28 (01 合格照会) で確認してください。

9 地区会場の所在地

札幌：アスティ45(ACU/アキュ)	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5丁目
名古屋：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋駅前	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-26-8 KDX名古屋駅前ビル13F
福岡：アクロス福岡	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号
那覇：沖縄県市町村自治会館	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37

2 グローバル人材育成奨学生選抜〈専願〉

¥ 検定料 35,000 円

専願 本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。

1 募集人員

	リベラルアーツ学群	グローバル・コミュニケーション学群	ビジネスマネジメント学群 (フライ・オペレーションコース除く)	健康福祉学群	芸術文化学群
グローバル人材育成奨学生選抜	5人程度	5人程度	5人程度	若干名	

※グローバル・コミュニケーション学群の希望の言語は英語のみとなります。

2 本選抜方式の趣旨

本選抜方式は、桜美林大学の教育目標ならびに各学群が定める「養成する人材等」「アドミッションポリシー」を理解して、グローバルな社会において貢献できる人材を育成することを目的とした奨学生選抜です。グローバル人材育成奨学生として合格し、本学での学修活動によって積極的に目標実現を図りたいという意欲のある者に対して、グローバル人材育成奨学金をもって、特別に支援するものです。

3 奨学金について

1. 奨学金(減免・給付)

- 授業料30%減免(3. 継続条件を満たした場合、修業年限内最大で4年間減免)
- 渡航支援費として留学出発後750,000円を給付(2. 奨学生の前提条件(2)の留学プログラムに参加することが給付条件)

2. 奨学生の前提条件

入学後、下記の(1)・(2)の2つのプログラムを必ず履修、参加することが本奨学金制度を受ける条件となります。

また、下記の(3)～(10)の点について、必ず確認し、了解のうえ、出願してください。

- 1セメスター*から3セメスターまで大学が指定する語学プログラムを履修すること。
- 4セメスターと5セメスターに大学が指定する留学プログラム(SYA: Sophomore Year Abroad)に参加すること。
- 留学に関する所定の事前・事後学習に参加すること。
- ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類フライ・オペレーションコースは本奨学金制度の対象外です。
- グローバル人材育成奨学生として入学した場合は、リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、芸術文化学群のグローバル・アウトリーチプログラムには参加することができません。
- グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群アビエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースに入学したグローバル人材育成奨学生は、各学群等で参加必須となっている留学プログラムを前記(2)の留学プログラムに置き換えて参加することになります。
- 本学で取得できる資格(主に国家資格にあたる教育職員免許状、社会福祉士、精神保健福祉士、保育士など)の取得を目指す教育課程を希望する場合、標準修業年限(4年間)内に卒業できない可能性があります。
- グローバル人材育成奨学生の身分である期間は、原則休学は認められません。
- 奨学生の継続条件として、語学の技能審査(スコア)を求めますが、それにかかる費用は個人負担となります。
- 年額10万円以上のその他の学内奨学金を併給することはできません。

※セメスター：本学では半年間の学期ごとに授業を完結し、単位を修得するセメスター制度(2学期制)を採用しています。1年次春学期(1セメスター)、秋学期(2セメスター)、2年次春学期(3セメスター)、秋学期(4セメスター)、3年次春学期(5セメスター)、秋学期(6セメスター)、4年次春学期(7セメスター)、秋学期(8セメスター)となります。

3. 継続条件

セメスターごと(留学期間を除く)に継続審査を行います。グローバル人材育成奨学生^①の継続条件は以下の通りです。

(1) 入学時からの通算 GPA[※]が2.8以上であること。

※ GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価を示します(最高値は4.0)。

(2) セメスターごとに大学が定めた入学時からの累計修得単位数の基準を満たすこと。

(3) SYA申請時(2セメスター)にTOEFL iBT[®] 61点またはIELTS[™] 5.5以上のスコアを取得すること。

(4) 3セメスター以降、大学が定めた英語スコアを取得すること(8セメスター終了時の目標スコアは、TOEFL iBT[®] 89点、IELTS[™] 6、TOEIC[®] Listening & Reading Test 800点)。

(5) 各セメスター終了時に、修学状況報告書を提出すること。

詳細は、グローバル人材育成奨学生選抜に合格後、書面にてお知らせします。

4 出願条件

(1) p.5 (04 出願資格) に該当する者で、かつp.10 (2. 奨学生の前提条件) の(1)・(2)のプログラムに必ず履修、参加する意志がある者。

(2) 以下のいずれかの英語の資格およびスコアを有する者。

- ・実用英語技能検定2級
- ・TOEFL iBT[®] 40点
- ・TOEIC[®] Listening & Reading Test 550点
- ・GTEC for STUDENTS 815点(Speaking Testを含めた点数)
- ・GTEC CBT 1000点
- ・IELTS[™] 4
- ・TEAP 226点

5 選抜方法

	選抜方法
一次審査	書類審査
二次審査	日本語および英語による面接 —15~20分— ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む ^(注) ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む
	英語筆記審査 —20分— ・当日出題されるテーマについて200単語程度のショートエッセイを作成

(注) 課題図書の詳細はp.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

書類審査および面接(芸術文化学群は実技審査等を含む)を通して、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に審査します。グローバル社会で活躍したいという熱意、グローバル教育を受けるにふさわしい人材を支援する奨学金であることから、意欲や将来性まで多面的に審査します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値の他、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、審査します。

6 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.6 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

7 二次審査の課題図書

p.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

8 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は、専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

9 出願書類について

p.23・24 (01 出願書類(AO入学者選抜)) で確認してください。

10 合否判定の基準等

1) 下記の基準に照らし、確かな学修意欲と資質を備え、将来の活躍に向けた計画性を有しており、グローバルな社会において貢献できる人材と判定できた者を「グローバル人材育成奨学生」としての合格とします。

- ・英語力があり、学修意欲が明確な者と判断され、人間性においても他の学生の模範となり得ること。
- ・調査書における全体の評定平均値が良好であり、外国語の他、主要教科(国語・数学・理科・地理歴史・公民)の学力が担保され、外国語で学び続けようとする意志を強く持っていること。

2) 「グローバル人材育成奨学生」としての本奨学金給付の対象者にはならないが、以下の資質等が確認できた者は、**AO入学者選抜 一般の「合格者」**とします。入学手続を行うか否かは任意です。

- ・学修意欲が確認でき、かつ将来の活躍に向けた計画も明確に有しており、本学の模範学生になり得る資質が潜在的にある者、もしくは2年次以降の学修活動の成果が大いに期待できる者で、2年次以降は本奨学金以外の「奨学金」の給付対象となり得る可能性がある者。

11 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

3 帰国生徒（第1回・第2回）〈併願〉 キリスト教学校教育同盟（第1回・第2回）〈併願〉

¥ 検定料 各 35,000 円

併願 他大学へ志願することも差し支えありません。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続き期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

1 出願条件

p.5 (04 出願資格9、12を除く) に該当する者で、かつ以下の選抜方式ごとの出願条件のいずれかに該当する者。

〈帰国生徒〉

以下の条件に該当する者。

日本国籍を有する者、あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格取得後に、外国の学校(日本の初等中等教育にあたる学校：日本における小学校～高校までの12年間の課程)において、1年度以上の学校教育を受けた者。

なお、中国引揚者の子女で以下の①～③全てに該当し、大学入学資格を有する者も本選抜で出願できます。

- ①日本国籍を有する者、あるいは日本の「永住者」「定住者」の在留資格を得ている者。
- ②保護者(父母・祖父母)が1945年9月2日以降も引き続き中国に居住していた中国引揚げ者であること。
- ③日本の学校教育制度にあたる中学校(中等教育前期課程)以上に入学していること。

〈キリスト教学校教育同盟〉

キリスト教学校教育同盟加盟高等学校を卒業した者又は卒業見込の者。

〈加盟校は <http://www.k-doumei.or.jp/> で確認してください〉

2 選抜方法

	選抜方法
一次審査	書類審査
二次審査	面接 ー15分ー <ul style="list-style-type: none"> ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む^(注) ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学期後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

書類審査および面接(芸術文化学群は実技審査等を含む)を通して、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に審査します。グローバル社会で活躍したいという熱意、帰国生徒としての海外での学びや経験、キリスト教学校教育同盟での特徴的な学びや経験等を多面的に審査します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値のほか、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、審査します。

3 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.6 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

4 二次審査の課題図書

p.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

5 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

6 出願書類について

p.23・24 (01 出願書類(AO入学者選抜)) で確認してください。

7 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

4 スポーツ（第1回・第2回）〈専願〉

¥ 検定料

35,000 円

専願 本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。

1 スポーツ選抜固有の出願条件

p.5 (04 出願資格 9、13を除く) に該当する者で、かつ以下の出願条件のすべてに該当する者。

- ①これまでの学業の成果や文化・芸術・スポーツ・技術・技能等を含むさまざまな課外活動の成果と経験を、大学4年間の学修活動に活かしたい等の意欲と自身が志す分野で幅広く国際人として活躍したいと明確な目標を持ち、本学で学ぶことを強く希望していること。
- ②ア) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）在籍中の調査書の全体評定平均値が出願時点で3.0以上あり、かつスポーツマンらしく好感が持て、入学時から本学の定めた成績の一定基準（入学時からの通算 GPA*1.5以上）を卒業まで維持できる見込みのある者。
※ GPAとはGrade Point Averageの略称で成績評価を示します（最高値は4.0）。
イ) 当該クラブにおいて、どのように活動したいかを十分に認識しており、桜美林大学の活力向上に貢献したいと強く考えている者。
- ③各クラブにおけるセレクションを通過していること。
なお、セレクションの日程等詳細については本学スポーツ推進センターのホームページを確認してください。
<http://www.obirin.ac.jp/sports/section/index.html>

2 選抜方法

	選抜方法
一次審査	書類審査
二次審査	面接 ー15分ー <ul style="list-style-type: none"> ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む^(注) ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.7 (03 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

書類審査および面接（芸術文化学群は実技審査等を含む）を通して、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に審査します。本学の理念に共感し、本学園に対する貢献度等の期待も審査の対象とします。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値のほか、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、審査します。

3 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.6 (02 出願期間等の日程) で確認してください。

4 二次審査の課題図書

p.7 (03 二次審査の課題図書) で確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

5 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

6 出願書類について

p.23・24 (01 出願書類(AO入学者選抜)) で確認してください。

7 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

5 同窓生徒（第1回・第2回）〈専願〉

¥ 検定料 35,000 円

専願 本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。

1 同窓生徒選抜固有の出願条件

p.5 (04 出願資格) に該当する者で、かつ以下の出願条件のすべてに該当する者。

- ①3親等以内に桜美林幼稚園、桜美林中学校、桜美林高等学校、桜美林短期大学(短期大学部を含む)、桜美林大学、桜美林大学大学院のいずれかに、卒園者・卒業者・修了者または在学者がいる者。
- ②これまでの学業の成果や文化・芸術・スポーツ・技術・技能等を含むさまざまな課外活動の成果と経験を、大学4年間の学修活動に活かしたい等の意欲と自身が志す分野で幅広く国際人として活躍したいと明確な目標を持ち、本学で学ぶことを強く希望していること。

2 選抜方法

	選抜方法
一次審査	書類審査
二次審査	面接 —15分— <ul style="list-style-type: none"> ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む^(注) ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。 母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

書類審査および面接(芸術文化学群は実技審査等を含む)を通して、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に審査します。本学の理念に共感し、本学園に対する貢献度等の期待も審査の対象とします。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値のほか、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、審査します。

3 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.6 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

4 二次審査の課題図書

p.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

5 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

6 出願書類について

p.23・24 (01 出願書類(AO入学者選抜)) で確認してください。

7 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

6 キリスト者（第1回・第2回）〈専願〉

¥ 検定料

35,000 円

専願 本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。

1 キリスト者選抜固有の出願条件

p.5 (04 出願資格) に該当する者で、かつ以下の出願条件のいずれかに該当する者。

- ①受洗者で、所属する教会の牧師または司祭から推薦(志願者評価書[様式03]による評価)が得られる者。
- ②これまでの学業の成果や文化・芸術・スポーツ・技術・技能等を含むさまざまな課外活動の成果と経験を、大学4年間の学修活動に活かしたい等の意欲と自身が志す分野で幅広く国際人として活躍したいと明確な目標を持ち、本学で学ぶことを強く希望していること。

2 選抜方法

	選抜方法
一次審査	書類審査
二次審査	面接 —15分— <ul style="list-style-type: none"> ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む^(注) ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学期に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

書類審査および面接(芸術文化学群は実技審査等を含む)を通して、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的に審査します。キリスト者としてのこれまでの活動や学びから得たものについて多面的に審査します。なお、出身高等学校等の調査書については、全体のみならず個々の教科の評定平均値のほか、特別活動の状況、特技や部活動、ボランティア活動等を学群別アドミッションポリシーと照らしあわせて、審査します。

3 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.6 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

4 二次審査の課題図書

p.7 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

グローバル・コミュニケーション学群、健康福祉学群、芸術文化学群の課題図書はありません。

5 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

6 出願書類について

p.23・24 (01 出願書類(AO入学者選抜)) で確認してください。

※キリスト者選抜の志願者は、所属する教会の牧師または司祭に志願者評価書[様式03]の作成を依頼してください。

7 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

02 公募制推薦入学者選抜

1 公募制推薦入学者選抜

	選抜方式	専願・併願の種別※	該当頁
公募制推薦入学者選抜	一般 (F推薦・S推薦)	専願	p.19
	一般 (併願推薦)	併願	p.21

※専願と併願について

- ①専願……本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。
- ②併願……他大学へ志願することも差し支えありません。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

2 出願期間等の日程

インターネット出願	出願登録	10/27 (金)～11/2 (木) 正午(12時)まで
	検定料支払	11/2 (木) 15時まで
	出願書類提出期限	11/2 (木) 消印有効
デジタル受験票発行開始日	11/10 (金) 15時から順次発行	
<small>集合時間等の詳細については、受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を発行・印刷し、確認してください。デジタル受験票は合否照会終了時(合格発表日の2日後、22時)まで表示されます。</small>		
試験日	11/18 (土)	
試験会場	町田キャンパス	
合格発表日	11/24 (金)	
手続締切日 (入学金+春学期納入金)	一般(F推薦・S推薦):12/6 (水) 一括納入 一般(併願推薦):2/2 (金) 一括納入	

3 課題図書

リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群は出願の際に学群指定の課題図書を読み、「読書レポート」を出願書類として提出してください。また、面接では課題図書の内容理解度を問います。

学 群	課題図書
リベラルアーツ学群	①『植物はなぜ動かないのか 弱くて強い植物のはなし』 稲垣 栄洋 ちくまプリマー新書 886円(税込) ②『中東から世界が見える—イラク戦争から「アラブの春」へ』 酒井 啓子 岩波ジュニア新書 907円(税込) *上記2冊から1冊選択のこと
ビジネスマネジメント学群	①『ハーバードでいちばん人気の国・日本』 佐藤 智恵 PHP新書 864円(税込) ②『夢を力に—私の履歴書』 本田 宗一郎 日経ビジネス人文庫 700円(税込) *上記2冊から1冊選択のこと
健康福祉学群	『人権読本』 鎌田 慧(編著) 岩波ジュニア新書 907円(税込)

※グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群の課題図書および読書レポートはありません。

1 公募制推薦入学者選抜 一般 (F推薦・S推薦) 〈専願〉

¥ 検定料

35,000 円

専願 本学のみを志願し、合格後、必ず入学することが前提となります。

〈F推薦・S推薦について〉

公募制推薦入学者選抜は、高等学校等の学科等によりF推薦とS推薦に分かれます。どちらに該当するかを確認のうえ、出願してください。

F推薦…普通科出身者対象

S推薦…専門教育を主とする学科、総合学科、専修学校高等課程出身者対象

1 出願条件

p.5 (04 出願資格 4、9、12、13を除く) に該当し、かつ以下の出願条件をすべて満たす者。

- ①出身高等学校等の推薦基準により、学校長から推薦が得られる学業・人物ともに優秀な者。
- ②日本国内の高等学校(中等教育学校後期課程を含む)等を2017年3月以降に卒業した者、または2018年3月までに卒業見込みの者。
- ③以下の出願条件を満たす者。

リベラルアーツ学群	<p>全体の評定平均値が3.3以上の者、または全体の評定平均値が3.3未満の者であっても、以下の資格いずれか1つを有する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定準2級 ・TOEFL iBT® 34点 ・TOEIC® Listening & Reading Test 420点 ・国連英検C級 ・日商簿記2級 ・全商簿記2級 ・全経簿記2級 ・全商情報処理[ビジネス情報部門1級] ・全商情報処理[プログラミング部門1級] ・実用数学技能検定2級 ・日本語検定3級 ・漢字検定2級 ・情報検定(J検:情報活用試験2級) ・パソコン利用技術2級 ・情報処理技術者試験(IT/パスポート又は上位スキルレベルのもの、従前の試験区分における初級シスアドや基本情報技術者等を含む) ・ICTプロフィシエンシー検定試験(P検) 2級
ビジネスマネジメント学群	
健康福祉学群	
芸術文化学群	<p>全体の評定平均値が3.0以上の者</p>
グローバル・コミュニケーション学群	<p>外国語の評定平均値が3.5以上、かつ全体の評定平均値が3.3以上の者。 またはいずれの評定平均値が上記の基準未満の者であっても、以下の資格いずれか1つを有する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定準2級 ・TOEFL iBT® 38点 ・TOEIC® Listening & Reading Test 430点 ・GTEC for STUDENTS 500点 ・GTEC CBT 700点

2 選抜方法

選抜方法

面接 —10分—

- ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群は課題図書の内容理解度を含む^(注)
- ・芸術文化学群は実技審査・作品審査または小論文の内容を含む
- ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.18 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

推薦入試の主旨に照らして調査書、取得資格、推薦書等の出願書類ならびに面接の結果等から、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的な観点から審査します。

3 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.18 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

4 課題図書と読書レポート

各学群指定の課題図書 (p.18 ㉓ 課題図書を参照) を読み、読書レポート[様式10] にまとめてください。「読書レポート」は、全体の内容を要約したうえで、特に印象に残った点に触れながら、自分の考えや感想を1,200～1,600字程度の範囲で論じてください(グローバル・コミュニケーション学群、芸術文化学群の課題図書および読書レポートはありません)。

※雑誌やインターネット等に掲載されている書評の一部または全体を書き写した場合は、評価対象となりません。

5 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は、専修、審査方式によって異なります。詳細はp.22 (03 芸術文化学群の審査方法について) で確認してください。

6 出願書類について

詳細はp.25 (02 出願書類(公募制推薦入学者選抜)) で確認してください。

■リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群

各学群指定の課題図書を読み、読書レポート[様式10] を提出してください。

■グローバル・コミュニケーション学群

志望理由書[様式11] を提出してください。英語で記述しても構いません。

■芸術文化学群

活動報告書(芸術文化学群版) [様式06] を提出してください。

また、「小論文型」で出願する者は、小論文[様式07] も提出してください。

7 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

2 公募制推薦入学者選抜 一般（併願推薦）〈併願〉

¥ 検定料

35,000 円

併願 他大学へ志願することも差し支えありません。ただし、本選抜に合格した後、所定の手続き期間内に手続きがない場合、入学の意志がないものとみなします。

1 出願条件

p.5 (04 出願資格 4、9、12、13を除く) に該当し、かつ以下の出願条件をすべて満たす者。

リベラルアーツ学群	①全体の評定平均値3.8以上の者で、出身高等学校等の推薦基準により、学校長から推薦が得られる学業・人物ともに優秀な者。 ②日本国内の高等学校等(中等教育学校後期課程を含む)を2017年3月以降に卒業した者、または2018年3月までに卒業見込みの者。
グローバル・コミュニケーション学群	
ビジネスマネジメント学群	

※健康福祉学群、芸術文化学群の募集はありません。

2 選抜方法

選抜方法

面接 ー10分ー

- ・リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群は課題図書の内容理解度を含む^(注)
- ・グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。日本語が母語の場合は、日本語のほかに入学後に学修を希望する主たる言語による面接も行います。日本語が母語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日・英・中のうち一つか二つの言語でも面接を行います。母語が何語でも、中国語未習者が主たる学修言語として中国語を希望する場合は、中国語による面接を免除します。

(注) 課題図書の詳細はp.18 (3 二次審査の課題図書) で確認してください。

審査過程における合否判定の方針

推薦入試の主旨に照らして調査書、取得資格、推薦書等の出願書類ならびに面接の結果等から、入学志願者の能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等を総合的な観点から審査します。

3 出願期間／試験日／試験会場／合格発表日／入学手続締切日

p.18 (2 出願期間等の日程) で確認してください。

4 課題図書と読書レポート

各学群指定の課題図書(p.18 (3 課題図書を参照))を読み、読書レポート[様式10]にまとめてください。「読書レポート」は、全体の内容を要約したうえで、特に印象に残った点に触れながら、自分の考えや感想を1,200~1,600字程度の範囲で論じてください(グローバル・コミュニケーション学群の課題図書はありません)。

※雑誌やインターネット等に掲載されている書評の一部または全体を書き写した場合は、評価対象となりません。

5 出願書類について

詳細はp.25 (02 出願書類(公募制推薦入学者選抜)) で確認してください。

■リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群

各学群指定の課題図書を読み、読書レポート[様式10]を提出してください。

■グローバル・コミュニケーション学群

志望理由書[様式11]を提出してください。英語で記述しても構いません。

6 合格発表について

p.28 (01 合否照会) で確認してください。

03 芸術文化学群の審査方法について

芸術文化学群の審査内容は、専修、審査方式によって異なります。志願者は、各専修の審査内容をよく確認し、インターネット出願時に「実技型」・「作品審査型」または、「小論文型」のいずれかを選択してください。

選抜方式	専修	審査方式	審査内容
AO (第1回、第2回) 公募制推薦	演劇・ダンス	実技型	演劇 【実技と面接】 グループ構成で課題に沿った集団創作と発表。オーディション形式のグループ面接審査。動きやすい服装とシューズを持参すること。
			ダンス 【実技と面接】 短い振り付けによる技術力審査。オーディション形式のグループ面接審査。着替え持参、シューズ不要。
		小論文型	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
	音楽	実技型	声楽、ミュージカル(歌)、ピアノ、木管楽器、金管楽器、打楽器、弦楽器(撥弦楽器を含む)、パイプオルガンのいずれかを選び任意の一曲を演奏する。さらに面接を課す。大学側で用意する楽器はピアノ、コントラバス、ハープ、マリimba、パイプオルガン。ほかの楽器は持参すること。伴奏者の同伴、または伴奏としてのCD持込可。 また、楽器演奏ではなく作曲等の分野で実技を希望する者は、自身が作曲した音楽作品(5分程度)をCDに録音したもの、およびその楽譜を持参することで演奏審査に代えることができる。実技審査と面接合わせて15分。
		小論文型	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)
	ビジュアル・アーツ	作品審査型	試験当日、自分の制作した作品一点(美術、デザイン、工芸、服飾、写真、マンガ、映像、アニメ等)を持参する。作品審査では、制作意図、制作にあたり調べたこと、技法的工夫などについて3~5分のプレゼンテーションを行い、その後面接を行う。作品審査と面接合わせて15分。なお、映像、アニメ作品等の収録時間は3分以内とし、再生用のPCは持ち込みとする。
小論文型		事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)	
AO(地区会場)	すべての専修	小論文型	事前提出した小論文をもとに面接審査(15分)

【注意事項】

- ・インターネット出願完了後に、志望する専修および審査方式を変更することはできません。
- ・「実技型」は志願者が一定の人数に達しない場合は、審査内容を一部変更する場合があります。変更する場合は事前に連絡します。
- ・音楽専修の志願者は、インターネット出願の際に「演奏する楽器の種類」または「声楽」を入力してください。

面接および実技型・作品審査型の観点

(1) 面接の観点

- ① 文化、言語、音楽、演劇、造形デザイン、映像の分野に強い関心を持ち、さらに大学の4年間の学修活動で高めていきたいという意欲(学力形成力)が感じられるか。
- ② 多様な芸術文化に触れることで、表現力や思考力等を専門的に身につけたいと考えているか。

(2) 実技型・作品審査型の観点

【演劇・ダンス専修】

- ① 初対面の人間に対して臆することなく自分なりに接することができるか。
- ② 与えられた課題を自分なりに表現することができるか。
- ③ 演劇・舞台に対して熱意をもっているか。

【音楽専修】

- ① 試験曲に十分な時間をかけて、丁寧に準備した形跡があるか。
- ② 音楽に対する意欲が感じられるか。

【ビジュアル・アーツ専修】

- ① 情熱を持って作品を制作しているか。
- ② 豊かな感性、表現力が感じられるか。
- ③ 基礎的な造形力が感じられるか。

出願手続

01 出願書類 (AO 入学者選抜)

出願期間内に以下の書類をそろえて提出してください。書類に不備がある場合は受け付けません。

なお、原則として、提出された書類は返却しません。

出願書類		AO入学者選抜					
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類		一般 地区会場 キリスト教学校教育同盟	グローバル人材 育成奨学生選抜	帰国生徒	スポーツ	同窓生徒	キリスト者
1	写真 (貼付する用紙はありません)	○	○	○	○	○	○
2	厳封 高等学校等の調査書等 (3ヶ月以内発行の最新のもの)	○	○	○	○	○	○
3	入学志願者調書[様式01]	○	○	○	○	○	○
4	自己申告書[様式02]	○	○	○	○	○	○
5	厳封 志願者評価書[様式03]	○	○	○	—	○	○
6	厳封 人物評価書[様式04]	—	—	—	○	—	—
7	活動報告書	○ (該当する 一方)	○ (該当する 一方)	○ (該当する 一方)	○ (該当する 一方)	○ (該当する 一方)	○ (該当する 一方)
	[様式05] [様式06]〈芸文版〉						
8	小論文[様式07]	△	△	△	△	△	△
9	キリスト教活動申告書[様式08]	—	—	—	—	—	○
10	受洗証明書	—	—	—	—	—	○
11	外国の学校で一年度間以上の学校教育を受けたことを証明する書類	—	—	○	—	—	—
12	引揚証明書のコピーおよび戸籍謄(抄)本	—	—	△	—	—	—
13	資格等の証明書(コピー/A4サイズ)	△	○	△	△	△	△

外国籍の者(日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く)

14	住民票の写し	△	△	△	△	△	△
15	経費支弁を立証する証明書[様式12]	△	△	△	△	△	△

【記入上の注意】

注意事項をよく読み、書類を準備・作成してください。
出願書類はすべて黒のボールペンで記入してください。

- *3に貼る写真とは別に提出してください。写真を貼付する用紙はありませんので、その他の出願書類と一緒に写真をそのまま封筒に入れ、提出してください。
- *写真の裏面に、志願者氏名、電話番号、整理番号(インターネット出願時に発行)を必ず記入してください。
- *写真は縦4cm×横3cmとし、①脱帽上半身正面無背景 ②3ヶ月以内撮影の写真を提出してください。
- *写真は入学後の学生証写真として使用しますので制服での写真はおすすめしません。

- *高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の「成績証明書」を添付してください(コピー可)。
- *高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。
- *外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。
(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式)
- *大学、短期大学、専門学校等の卒業者も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。

*写真を貼ってください。別途、上記1の写真を提出する必要があります。

*自分の力で考え、自筆で記入してください。

- *3親等以内の親族を除き、あなたの身近にいて、あなたの日常の行動内容をよく理解している方、例えば高校の担任の先生、部活を行っている場合はクラブの監督、顧問の先生、あるいはボランティア活動など課外活動を行っている場合はその活動の責任者等に記入・作成を依頼してください。
- *キリスト者に出願する場合、所属する教会の牧師または司祭に作成を依頼してください。

*3親等以内の親族を除き、あなたの身近にいて、あなたの日常の行動内容をよく理解している方、例えば高校の担任の先生、部活を行っている場合はクラブの監督、顧問の先生、あるいはボランティア活動など課外活動を行っている場合はその活動の責任者等に記入・作成を依頼してください。

- *リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群を受験する方は[様式05]を使用してください。
- *芸術文化学群を受験する方は[様式06]を使用してください。
- <添付書類の提出について>(様式05、06共通)
- *活動報告に関する添付資料の提出は任意です。資料がある場合は活動報告書に資料番号を記し、提出資料にもその番号を記入してください。提出された資料は返却できませんので、重要な資料はコピーを提出してください。また、CD、DVD等を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。

*芸術文化学群の受験者のうち、「小論文型」で出願する方は必須となります。

*自筆で記入してください。

*所属する教会の牧師または司祭に発行を依頼してください。証明者の署名捺印が必要です。

*様式は任意としますが、和訳をつけてください。

*「引揚証明書」は保護者の方が帰国した際に国から発行されている証明書です。引揚者の方と本人との関係を証明するため「戸籍謄(抄)本」もあわせて提出してください。

*グローバル人材育成奨学生選抜の志願者は、出願条件の英語資格またはスコアを必ず提出してください。

*外国籍で日本の在留資格が「永住者」「定住者」以外の者は提出してください。日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。

*市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください。

在留カードではありません。

<注意>コピー不可、必ず原本を提出してください。

- *外国籍で日本の在留資格が「永住者」「定住者」以外の者は提出してください。
- *該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、必要書類とともに提出してください。
- *経費支弁者記載欄が日本語・英語表記以外の場合は日本語訳を提出してください。

出願手続

02 出願書類（公募制推薦入学者選抜）

出願期間内に以下の書類をそろえて提出してください。書類に不備がある場合は受け付けません。

なお、原則として、提出された書類は返却しません。

出願書類		公募制入学者選抜	【記入上の注意】 注意事項をよく読み、書類を準備・作成してください。 出願書類はすべて黒のボールペンで記入してください。
○…全員提出する書類 △…該当者のみ提出する書類		一般(F推薦・S推薦) 一般(併願推薦)	
1	写真 (貼付する用紙はありません)	○	<ul style="list-style-type: none"> *写真を貼付する用紙はありませんので、<u>その他の出願書類と一緒に写真をそのまま封筒に入れ、提出してください。</u> *写真の裏面に、志願者氏名、電話番号、整理番号(インターネット出願時に発行)を必ず記入してください。 *写真は縦4cm×横3cmとし、①脱帽上半身正面無背景 ②3ヶ月以内撮影の写真を提出してください。 *写真は入学後の学生証写真として利用しますので制服での写真はおすすめしません。
2	厳封 高等学校等の調査書等 (3ヶ月以内発行の最新のもの)	○	<ul style="list-style-type: none"> *高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の「成績証明書」を添付してください(コピー可)。 *高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。 *外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。 (日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式) *大学、短期大学、専門学校等の卒業生も、高等学校等の調査書等を必ず提出してください。
3	活動報告書[様式06]〈芸文用〉	△	<ul style="list-style-type: none"> *芸術文化学群を受験する方は必須となります。 〈添付書類の提出について〉 *活動報告に関する添付資料の提出は任意です。資料がある場合は活動報告書に資料番号を記し、提出資料にもその番号を記入してください。提出された資料は返却できませんので、重要な資料はコピーを提出してください。また、CD、DVD等を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
4	小論文[様式07]〈芸文用〉	△	<ul style="list-style-type: none"> *芸術文化学群の受験者のうち、「小論文型」で出願する方は必須となります。
5	厳封 推薦書[様式09]	○	<ul style="list-style-type: none"> *担任の先生に作成を依頼してください。
6	読書レポート用紙[様式10] (LA、BM、健福用)	△	<ul style="list-style-type: none"> *リベラルアーツ学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群を受験する方は必須となります。
7	志望理由書[様式11] (GC用)	△	<ul style="list-style-type: none"> *グローバル・コミュニケーション学群を受験する方は必須となります。
8	資格等の証明書(コピー/A4サイズ)	△	<ul style="list-style-type: none"> *評定平均値が出願条件を満たさず、指定の資格で出願する者は必ず提出してください。

外国籍の者(日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く)

9	住民票の写し	△	<ul style="list-style-type: none"> *外国籍で日本の在留資格が「永住者」「定住者」以外の者は提出してください。 日本に住所を持たない者は提出の必要はありません。 *市・区役所等が発行する「住民票の写し」を提出してください。 在留カードではありません。 〈注意〉コピー不可、必ず原本を提出してください。
10	経費支弁を立証する証明書[様式12]	△	<ul style="list-style-type: none"> *外国籍で日本の在留資格が「永住者」「定住者」以外の者は提出してください。 *該当する経費支弁方法を選択し、必要事項を記入のうえ、必要書類とともに提出してください。 *経費支弁者記載欄が日本語・英語表記以外の場合は日本語訳を提出してください。

03 出願上の注意

1. 受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト(本学Webサイト)より申請書をダウンロードのうえ、必要事項を記入し入試事務室宛にメール、ファックスまたは郵送にて送付してください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。なお、出願の1ヶ月前までに必ず事前相談の手続きを行ってください。ご質問、ご不明点がありましたらインフォメーションセンター (TEL:042-797-1583) まで連絡してください。
(送信先)
メール: info-ctr@obirin.ac.jp 郵送: 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入試事務室
ファックス: 042-797-6155
2. 出願書類に不備がある場合は受け付けることができません。また、一度提出した書類等は原則、返却できませんので予めご了承ください。
3. インターネットでの出願完了後に志望学群、専修(健康福祉学群・芸術文化学群)、選抜方式の変更はできません。出願時に学群、専修ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。

04 検定料

¥ 検定料 各 35,000 円

検定料は以下の2つの支払い方法があります。インターネットで出願をする際に選択してください。

1. 指定のコンビニエンスストアでの支払い
 2. クレジットカードを利用した支払い
- ※一度納入された検定料は返金できません。

05 他の選抜への出願

試験日が異なる場合、桜美林大学における他の選抜方式への出願は可能です。
例: AO入学者選抜(第1回) と公募制推薦入学者選抜に出願

06 デジタル受験票

1. 受験生サイト(本学Webサイト)で「デジタル受験票」を指定日より順次発行します。
2. 「デジタル受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に必ず持参してください(A4サイズ推奨)。
また、集合時間等の詳細はデジタル受験票で確認してください。
3. 「デジタル受験票」の印刷を忘れた場合は、本人確認資料を当日持参のうえ、インフォメーションセンターへお越しください。
地区会場の受験者は、係員へ申し出てください。

■ 出願手続

07 試験当日の注意

1. 自宅等で「デジタル受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
2. 町田キャンパスでの受験者は、インフォメーションセンター（裏表紙参照のこと）前にて係員から試験場案内・注意のプリントを必ず受け取ってください。地区会場の受験者は、各会場の案内に従ってください。
3. 集合時間までに予め指定された控室もしくは試験室に入り、各自の受験番号が表示されている座席に着いてください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。集合時間に遅れると受験に支障をきたしかねませんので、十分注意してください。
4. 集合時間から50分（芸術文化学群の演劇・ダンス専修「実技型」での受験者は集合時間から30分）以上経過した場合は、原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、インフォメーションセンター（TEL:042-797-1583）へ電話を入れ、担当者の指示に従ってください。
5. 筆記試験において、机の上に置けるものは黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。なお、筆記用具の貸し出しはしません。
6. 携帯電話、スマートフォン、PHS、アラーム付時計等電子機器の試験室内での使用は禁止です。
7. 試験当日、試験場付近や下車駅で合格電報や下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学とは一切関係がありませんので注意してください。

08 受験生の宿泊施設

本学受験の際に宿泊施設を利用される場合は、下記旅行代理店へお問い合わせください。

▼ 京王観光(株) 神奈川北支店町田営業所

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林学園内

TEL:042-798-5030 FAX:042-798-5031

E-mail:kanakitam01@keio-kanko.co.jp

<http://www.kingtour.com/group/facility/?id=11>

●営業日/月～金〔土・日曜、祝日は休業〕

●営業時間/ 10:00～18:00

01 合否照会

インターネット(携帯電話・パソコン)を利用した合否照会方法

[URL] <https://www.go-hi.jp/obirin/>

- ① 受験番号(8桁)と誕生日(月日4桁:4月1日の場合="0401")を事前に用意してください。
- ② 上記サイトにアクセスし、合否発表のリンクやバナーをクリックしてください。
- ③ 表示されるガイダンスに従って、操作を進めてください。
- ④ 合否照会は、合格発表日の10時~2日後の22時です。
- ⑤ 合格発表の開始直後は画面の表示が遅くなる場合があります。
- ⑥ 操作や合否内容のお問い合わせには一切お答えできません。

合否照会QRコード



1. 合否については、上記の合否照会方法で確認してください。電話や電子メールでのお問い合わせには、一切お答えできません。
2. 合格発表後、合格者にのみ「合格通知」を郵送します。合格は「合格通知」をもって正式なものとして。

02 入学手続等(学納金の納入について)

1. 「合格通知」とともに学納金の振込用紙を送付します。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。ゆうちょ銀行、機械(ATM、インターネットバンキング等)による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、ご遠慮いただいています。やむを得ずご利用になる場合は、「受験番号」と「受験生氏名」を振込依頼人欄に必ずご入力ください。また、本学窓口でも取り扱いできません。
2. 期限内に前項の納入金が無い場合は、入学の意志なしとみなします。
3. 入金確認後、「入学許可証」等を郵送いたします。合格発表後、住所に変更がある場合は、速やかにインフォメーションセンター(TEL:042-797-1583)に連絡してください。
4. 入学までに卒業証明書を提出してください。ただし既卒者で卒業が成績証明書により確認できる場合の提出は不要です。

【入学辞退について】

やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、インフォメーションセンター(TEL:042-797-1583 受付 平日/9:00~17:00)へ連絡し、所定の「入学辞退届」を取り寄せてください。必要事項を記入のうえ、2018年3月末日までに入試事務室へ提出してください。受理された者に入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。

いかなる理由でも入学金の返金はできません。

合否照会・入学手続

03 学納金

2018年度入学者 学納金一覧

▼リベラルアーツ学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

▼グローバル・コミュニケーション学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※グローバル・コミュニケーション学群は別途留学費用(渡航費・生活費)がかかります。

▼ビジネスマネジメント学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	457,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,314,000円
2年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
3年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	—	607,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,214,000円
4年次	—	125,000円	457,000円	25,000円	10,000円	617,000円	125,000円	457,000円	25,000円	607,000円	1,224,000円

※アピエーションマネジメント学類エアライン・ホスピタリティコースは別途留学費用がかかります。

※フライト・オペレーションコースの学納金は別途定められています。

※ビジネスマネジメント学類の「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

▼健康福祉学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	517,000円	25,000円	—	767,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,434,000円
2年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	—	667,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,334,000円
3年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	—	667,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,334,000円
4年次	—	125,000円	517,000円	25,000円	10,000円	677,000円	125,000円	517,000円	25,000円	667,000円	1,344,000円

▼芸術文化学群

項目	春 学 期						秋 学 期				年次別総計
	入学金	施設設備費	授業料	教育充実費	委託徴収金 (同窓会費)	納入金合計	施設設備費	授業料	教育充実費	納入金合計	
1年次	100,000円	125,000円	557,000円	25,000円	—	807,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,514,000円
2年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,414,000円
3年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	—	707,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,414,000円
4年次	—	125,000円	557,000円	25,000円	10,000円	717,000円	125,000円	557,000円	25,000円	707,000円	1,424,000円

【全学群共通】

※教職課程・博物館学芸員課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

奨学金制度等・入学後の学生生活について

01 奨学金制度等

奨学生の推薦・選考は、学力および家計状況等に基づき行います。

● グローバル人材育成奨学金

〈AO入学者選抜 一般入学者選抜〉 募集人数30人／減免・給付
グローバルな社会に貢献できる人材を育成することを目的とした新たな奨学金制度です。制度を利用し、入学後、本学が指定する語学プログラムや4セメスターからの1年間留学へ参加し、卒業時にTOEIC® Listening & Reading Test 800点獲得を目指します。各学期の授業料30%減免(最大4年間)に加え、留学時の渡航支援費(渡航時1回限り)として75万円を給付します。減免や給付となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。他の学内給付型奨学金との併給はできません。

● 学而事人奨学金〈一般入学者選抜〉 募集人数30人／減免

経済的理由で進学をあきらめざるを得ない者に対して、進学の支援を行う奨学金制度です。各学期の授業料20%減免することで、入学から卒業までの最大4年間を支援します。減免継続となる資格は、学期ごとに継続可否の審査があります。他の給付型奨学金との併給はできません。

● 学業優秀者奨学金 募集人数54人(2~4年次生)／給付

学士課程2~4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年18人、1人につき10万円を給付します。他の学内給付型奨学金との併給はできません。

● 独立行政法人日本学生支援機構奨学金／貸与

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の貸与型奨学金です。

● 民間育英団体奨学金

民間育英団体が実施している奨学金制度です。募集は大学を通じて行うものと民間団体が直接行うものがあります。

● 桜美林大学提携教育ローン

①三井住友銀行提携教育ローン

三井住友銀行提携の一般の教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

②オリエンコーポレーション「学費サポートプラン」

株式会社オリエンコーポレーション提携の入学金・学納金・寮費等を立替払いとする融資制度です。

③ジャックスの教育ローン

株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

● 文部科学省外国人留学生学習奨励費

留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間です。

▼ 奨学金制度等についての問い合わせ先

- 学生生活支援課 (TEL: 042-797-3128 受付 平日/9:00~17:00)

02 学生寮

入寮を希望される方は、合格通知に同封されている「桜美林大学学生寮のご案内」を確認いただき、申し込みをしてください。

▼ 学生寮についての問い合わせ先

- 国際寮 ……TEL: 042-750-5564
- 第二国際寮 ……TEL: 042-730-5015
- 桜寮 ……TEL: 042-797-3957
- 啐啄寮 ……TEL: 042-798-5061

寮名	国際寮	第二国際寮	桜寮(女子寮)	啐啄寮(男子アスリート寮)
収容定員	245人(ワンルーム)	84人(ワンルーム)	108人(一室3人)	60人(ワンルーム)
新規入居者数(目安)	120人(留学生90人)	40人(留学生25人)	30人	15人
食事	食事無し	食事無し	3食付(日・祝は2食)	2食付(含土・日)
寮費	春学期分	220,000円	680,000円	420,000円
	秋学期分	275,000円		420,000円
年間計	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円(入寮時のみ)、 管理費5,000円(入寮時のみ)、 デポジット費55,000円(入寮時のみ)	495,000円 ※退去時清掃費用20,000円(入寮時のみ)、 管理費5,000円(入寮時のみ)、 デポジット費55,000円(入寮時のみ)	680,000円 ※食費込み	840,000円 ※食費込み
連絡先	042-750-5564	042-730-5015	042-797-3957	042-798-5061
所在地	相模原市中央区淵野辺3-5-41	相模原市中央区鹿沼台1-10-22	町田市矢部町 2693-39	町田市矢部町 2582-1
アクセス	JR横浜線淵野辺駅北口まで徒歩約4分 町田キャンパスヘスクールバス約8分	JR横浜線淵野辺駅南口まで徒歩約3分 町田キャンパスヘスクールバス約8分	町田キャンパスまで 徒歩約3分	町田キャンパスまで 徒歩約10分

(2017年4月現在)

■ 奨学金制度等・入学後の学生生活について

03 住まい紹介

本学の新生、在学生の住まい(下宿、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

▼ 株式会社ナルド

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
 (月～金/9:00～18:00)
 TEL:042-797-9944 FAX:042-797-2046
 URL:<http://www.narudo.co.jp>

▼ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2) 第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758(学而館隣)
 TEL:042-797-7600(住まい関係専用電話、月～金/10:00～17:00)
 TEL:042-797-0543(生協代表電話) FAX:042-797-2652
 URL:<http://www.univcoop.jp/obirin/> E-mail:coop.ml@obirin-coop.or.jp

04 入学後の学生生活について

本学では、健康増進法や喫煙防止教育の推進等、各省庁や社会からの要望を受け、大学の学生並びに教職員の健康を増進するため、学内を全面禁煙としています。

入学後の学生生活については、以下「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

▼ 学則

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/rules/index.html

▼ 学生生活ガイド

http://obiriner.obirin.ac.jp/campus_life_guide/student_life/index.html

05 個人情報の取り扱いについて

出願書類に記入された個人情報は「個人情報保護の観点」をもって入学者選抜での審査ならびに今後の入学者選抜における基礎資料として使用します。

個人情報を本人の承諾なしに第三者(委託業務先を除く)に提供することはありません。

合格のうえ、入学手続を完了された方には、入学関係書類を学内関係部局から送付いたしますので、必要に応じて住所等の情報を提供いたします。

入学後の教育支援等においても「個人情報保護の観点」にたち、これらの情報を厳重かつ慎重に取り扱います。

06 入学前教育

AO入学者選抜および推薦入学者選抜の入学手続完了者に対し、入学前教育を実施する予定です。
詳細については、入学手続完了後に別途連絡いたします。

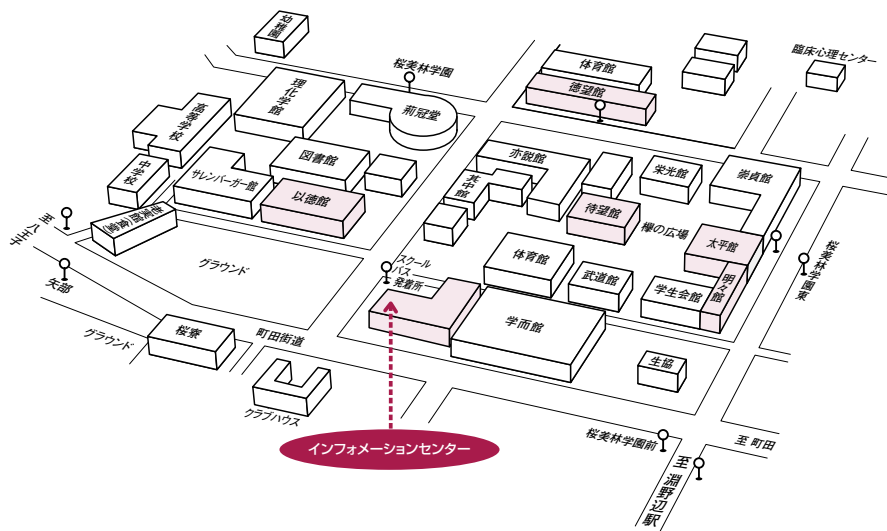


2016年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から大学機関別選択評価「選択評価事項C：教育の国際化の状況」において、「目的の達成状況が極めて良好である」と評価されました。

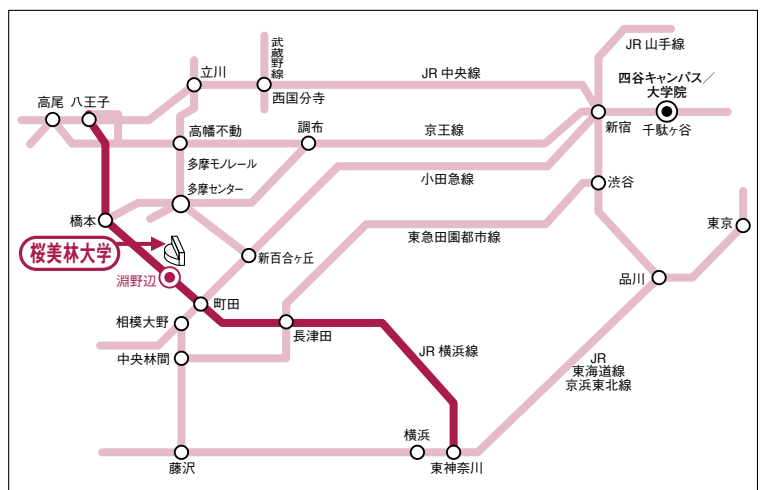
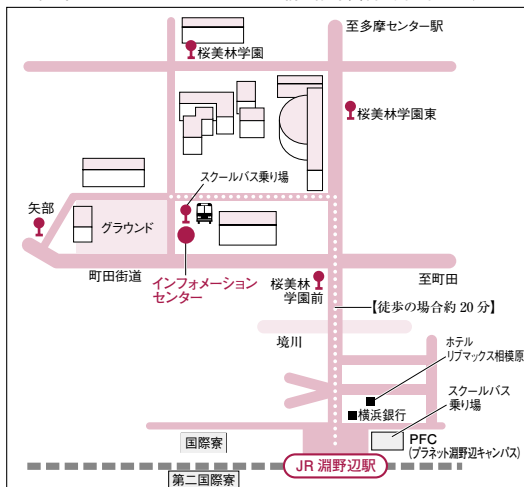
2012年度に公益財団法人日本高等教育評価機構から大学機関別認証評価において、「大学評価基準に適合している」と認定されました。

桜美林大学

キャンパス・マップ



※入試当日は、インフォメーションセンター前で配布資料を受け取ってください。



交通案内

〈スクールバス（無料）〉
JR 横浜線「淵野辺駅」北口より約 8 分

〈路線バス〉
JR 横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バス「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約 8 分「桜美林学園前」下車。

大学案内・入試関連資料等の請求、お問い合わせ先

〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758
 インフォメーションセンター TEL：042-797-1583
<http://www.obirin.ac.jp/>
 info-ctr@obirin.ac.jp
 (平日 9:00 ~ 18:00 土 9:00 ~ 17:00 日・祝 10:00 ~ 17:00)

